



【4・5・6月の主催行事】

春のイベント情報



牛久自然観察の森
季刊情報誌



森のしんぶん

春号 No270

こども・親子向け

森でランチ ~季節のいきもの植物の紹介と
絵本の読み聞かせ会~

- 4/14 **金**「春のはらっぱでこんにちは」
- 5/12 **金**「葉っぱのにおいをかいでみよう」
- 6/ 9 **金**「でんでんむしみつかるかな？」



時 間：正午～午後1時
 対 象：幼児とその保護者
 参 加 費：無料
 集合場所：バッタの原日時計の横
 持 ち 物：お弁当、水筒
 備 考：雨天、強風時中止
 申し込み：予約不要、当日受け付け

カブトムシ飼育講座 5/27 **土**

カブトムシが再び「観察の森」に里帰りできるように、幼虫の育成に挑戦しよう！幼虫を飼育するコツを一緒に学びましょう。



時 間：午前10時～(約40分の内容です)
 集合場所：ネイチャーセンター
 対 象：カブトムシの幼虫を初めて飼育する親子
(主に幼児、小学生低学年向け)
 定 員：15組
 参 加 費：1セット1500円(こども1人につき1セット)
 ※カブトムシ1匹と成虫になるまでに
 必要な飼育容器、土を含みます。
 申 込：5月2日(火)から電話にて事前申し込み

こども昆虫教室

6/10 **土**「水生昆虫を探しにいこう」

小川でトンボのこども(ヤゴ)やタイコウチなど、水にすむ昆虫をさがしにいこう！



時 間：午前9時30分～10時30分
 対 象：小学生とその保護者
 定 員：10組
 参 加 費：300円(小学生1人につき)
 ※保護者、幼児以下は無料
 備 考：雨天、強風時は中止。中止の際は
 当日午前8時までにご連絡いたします。
 申し込み：6月1日(木)から電話にて事前
 申し込み

初めてのアウトドア

6/17 **土**「木べらと季節の果物のジャム作り」

自然の中でナイフとペーパーサンドを使って木べらを作りましょう。作った木べらでジャム作り。パンと一緒に食べちゃおう！



時 間：午前9時～正午
 対 象：3歳～未就学児とその保護者
 定 員：5組(20人)
 参 加 費：1家族 3000円(材料費込)
 集合場所：ネイチャーセンター前
 持 ち 物：飲み物
 備 考：活動場所は観察舎
 申し込み：6月1日(木)から電話にて事前
 申し込み

大人向け

定例バードウォッチング

4/16 **日** 5/21 **日** 6/18 **日**

園内とその周辺を巡るバードウォッチング。雑木林や池、畑や田んぼなど多様な環境の中をゆっくり散策しながら野鳥を探しましょう。



時 間：午前9時～11時
 対 象：一般
 参 加 費：無料(予約不要)
 持ち物：双眼鏡(無料貸出有)、筆記用具
 集合場所：ネイチャーセンター前
 備 考：雨天時、強風時は中止と
 なります。
 中止の際は、開催1時間
 前に牛久自然観察の森の
 HP「観察の森最新情報」
 内に記載します。

園長の里山ガイドツアー

4/16 **日** 5/21 **日** 6/18 **日**

植物を中心とした園内のネイチャーガイドツアー。里山に生息する植物の生態をわかりやすく解説しながら、園長おすすめの場所をゆっくりと歩いて回ります。



時 間：午後1時～3時
 対 象：成人向け
 参 加 費：無料(予約不要)
 集合場所：ネイチャーセンター前
 備 考：雨天時、強風時は中止とな
 ります。
 中止の際は、開催1時間
 前に牛久自然観察の森の
 HP「観察の森最新情報」
 内に記載します。

ボランティア募集

園内の植生管理作業

毎週水曜日

毎週水曜日は森の保全活動日。下草刈りや落ち葉集めを中心にフクロウをはじめとした生きものを育む森林作業を行っています。芽吹き始めた新緑の林の中、爽やかな汗を一緒にかきませんか？体験参加歓迎です。



時 間：午前9時～11時30分
 対 象：一般
 集合場所：ネイチャーセンター倉庫前
 申し込み：保険登録のため参加する1
 週間前までにご連絡下さい
 (お電話、またはカウンター
 で受付)

森のサークル活動

竹細工同好会 毎月第2土曜日

講師の指導のもと一輪挿しや花器を作っています。親子向けに風車作りや竹とんぼも一緒に作ることができます。

開催日時：午前10時～午後3時
 場 所：牛久自然観察の森
 (観察舎)
 主 催：竹細工同好会
 備 考：参加希望の方、『観察舎』
 でお待ちしております。



牛久バードカービング同好会

毎月第1、3土曜日

木彫りで野鳥を精巧に作るアートクラフト。森の中で野鳥を彫り上げてみませんか？初めての方は講師が丁寧に指導いたします。

開催日時：午後1時～3時
 場 所：牛久自然観察の森
 ネイチャーセンター内
 レクチャー室
 会 費：500円/月
 備 考：参加希望の方はまずは見
 学にいらして下さい。



牛久ネイチャーフォトクラブ

毎月第2土曜日(定例会)

牛久市内とその周辺の市町村で、野鳥を中心に撮影を行っています。月一回の例会では情報交換等を行い、年に二回開催している写真展(牛久自然観察の森、藤代市民ギャラリー)では今までに撮影した作品を展示しています。また観察の森ではボランティアとして携わり、活動しています。

開催日時：午前10時～11時
 場 所：ネイチャーセンターレクチャー室

申し込み & お問い合わせ 029-874-6600

開園時間 9:00~16:45 (11月~1月は16:00迄)

休園日 4月:3(月)、10(月)、17(月)、24(月)
 5月:1(月)、8(月)、15(月)、22(月)、29(月)
 6月:5(月)、12(月)、19(月)、26(月)



イベント情報は
公式HPでも
ご覧頂けます。

4月



タチツボスミレ

園内では一番よくみられる。他にも多くの種類のスミレが生息する。



テントウムシ

原っぱではテントウムシが活発に動き始め、よく見つかる。



ダイミョウセリ

春にしか見られない代表的な昆虫。コジユケイの林で見つかる。



シジュウカラ

子育て真っ最中。エサを運んでいる姿が見られるかもしれない。

5月



キンラン

雑木林でよく目立つ。白い花を咲かせるササバギンランも見つかる。



キビタキ

旅鳥として1週間～1ヵ月ほど立ち寄り、さえずりが美しい。



ヤマツツジ

雑木林の中ではよく目立つ。アゲハチョウやマルハナバチが集まる。



カラスアゲハ

アゲハチョウの仲間はこの時期からよく見られるようになる。

6月



ホトトギス

一番最後に来る夏鳥の一つ。飛びながら鳴き、鳴き声はよく響く。



アジサイ

紫やピンク等様々な色がある。第1駐車場や観察舎周辺で見られる。



ヤマホタルブクロ

昔ホタルをこの花にいれていたことが名前の由来。観察舎周辺で見られる。



ノコギリクワガタ

昨年の秋には成虫になり蛹室で越冬し、6月下旬頃からでてくる。

生き物コラム

動き出した生き物達

4月頃になると、いっきに生き物達が動き出し、雑木林の林床を見てみると、スミレやキジムシロなどの可憐で小さな花が目立つようになります。花が咲くのを待っていたかのように、ベニシジミやピロウドツリアブなどの小型の昆虫も見られるようになります。



オオイヌノフグリにやって来たピロウドツリアブ。春にしか見られない昆虫の一つ。



クロスジギヤンマの羽化。5月からはトンボの羽化が行なわれるようになる。

5月のツツジが咲きはじめたころにはアゲハチョウの仲間やヤンマの仲間などの中・大型昆虫が徐々に動き出します。

野鳥の子育てシーズン到来



巣材を運ぶシジュウカラ。春はマイホームづくりから子育てと大忙しだ。

昆虫がたくさん出てくる事を知っていたかのように、野鳥は4月から5月に子育てシーズンに入ります。牛久自然観察の森や雑木林、公園などでよく見られるシジュウカラという名前の野鳥がいます。スズメほどの大きさで、色は白と黒。お腹の部分が白くなっており、真ん中にネクタイをしたかのような1本の黒い縦線が特徴的です。よくエサとして食べるのはガの幼虫等のイモムシの仲間、1羽が1年間で食べる昆虫の数は10万匹以上とされています。



シジュウカラの巣立ちヒナ。うまくいけば10羽前後が巣立つ。

シジュウカラは関東ではだいたい3月下旬頃から巣作りをはじめ、4月上旬に産卵し中旬に孵化、5月中旬までには巣立ちます。

シジュウカラやスズメは前記の流れが一般的ですがタカの仲間は少し違います。



水浴びをしにきたオオタカ。貫禄はまさに森の王者だ。

ここでは観察の森でも時々見られるオオタカというタカを例にあげていきます。カラス程の大きさで、灰色の羽が目立ちます。子育て時期ですが、小鳥と比べヒナの孵化の時期がずれます。3月頃に巣を作り始め、4月頃に抱卵するところまでは同じですが、5月頃に孵化し、6月頃に巣立ちを迎えます。ヒナに与えられるエサはハトほどの大きさの野鳥や小動物以外にスズメなどの巣立ちヒナも多いようです。自然界は密に絡んでいて、本当によくできていると感動してしまいます。牛久市内はまだ自然がたくさん残っていますので、見つけた生き物とその先の命のつながりを考えていただくと、さらに自然の奥深さにはまっていくことでしょう。